

マイコプラズマ肺炎

2016年6週の県全体の定点当たり報告数は、5週の0.78から大きな変化なく0.75となった。マイコプラズマ肺炎は、要因は不明だが周期的に流行し、秋から冬期に多いと報告されている。千葉県でも2012年に大きな流行があったこと、報告が継続していることから、2010年～2016年6週に報告された1,090例の発生状況をまとめた。

性別は、男性541例(49.6%)、女性549例(50.4%)であった。

年齢群別では、5～9歳454例(41.7%)、5歳未満300例(27.5%)、10～14歳225例(20.6%)が多い。

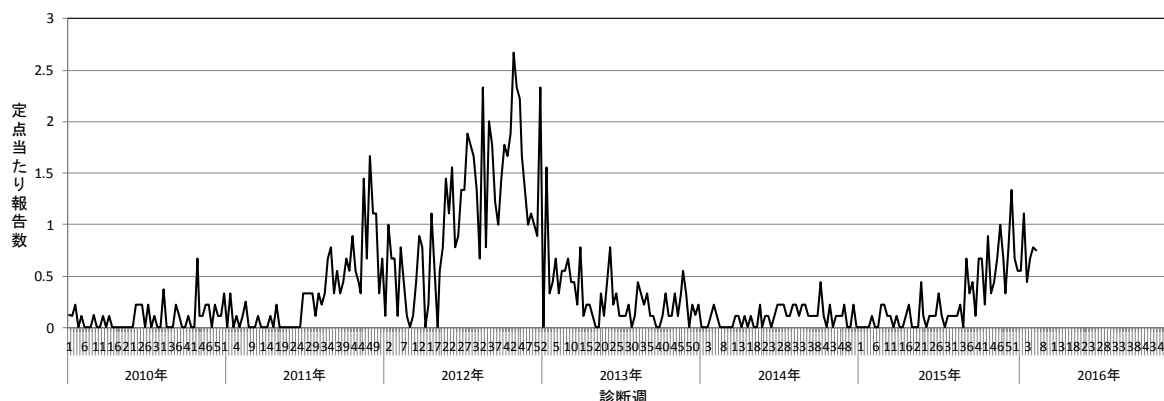
検査方法として報告されたのは、抗体検出1,010例(92.7%)、核酸検出(PCR・LAMP等)36例(3.3%)、抗原検出32例(2.9%)、記載なし6例(0.6%)、その他3例(0.3%)、電顕2例(0.2%)、塗抹検鏡1例(0.1%)であった。

参考

- 1) 国立感染症研究所 マイコプラズマ肺炎

URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/id/647-disease-based/ma/mycoplasma-pneumonia/idsc/iasr-topic/2703-tpc392-j.html>

2010年～2016年6週千葉県のマイコプラズマ肺炎定点当たり報告数



2010年～2016年6週千葉県のマイコプラズマ肺炎年別・性別・年齢群別報告数

	2010年		2011年		2012年		2013年		2014年		2015年		2016年		合計		
	報告数	%	報告数	%	報告数	%	報告数	%	報告数	%	報告数	%	報告数	%	報告数	%	
性別	男性	22	51.2	89	57.8	255	49.2	70	51.9	32	42.1	56	44.4	17	44.7	541	49.6
	女性	21	48.8	65	42.2	263	50.8	65	48.1	44	57.9	70	55.6	21	55.3	549	50.4
年齢群	5歳未満	12	27.9	37	24.0	140	27.0	43	31.9	24	31.6	35	27.8	9	23.7	300	27.5
	5～9歳	15	34.9	78	50.6	223	43.1	59	43.7	22	28.9	42	33.3	15	39.5	454	41.7
	10～14歳	13	30.2	26	16.9	101	19.5	25	18.5	21	27.6	30	23.8	9	23.7	225	20.6
	15～19歳	0	0.0	4	2.6	20	3.9	3	2.2	4	5.3	11	8.7	3	7.9	45	4.1
年齢群	20代	0	0.0	3	1.9	10	1.9	1	0.7	4	5.3	3	2.4	1	2.6	22	2.0
	30代	0	0.0	0	0.0	8	1.5	1	0.7	1	1.3	1	0.8	0	0.0	11	1.0
	40代	2	4.7	5	3.2	9	1.7	1	0.7	0	0.0	3	2.4	0	0.0	20	1.8
	50代	0	0.0	0	0.0	5	1.0	2	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	0.6
	60代	0	0.0	0	0.0	1	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.1
	70代	1	2.3	1	0.6	1	0.2	0	0.0	0	0.0	1	0.8	0	0.0	4	0.4
	80代	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.6	1	0.1
	合計	43	100.0	154	100.0	518	100.0	135	100.0	76	100.0	126	100.0	38	100.0	1090	100.0